

| 牛久市通学区域審議会議事概要 | | 日時 | 平成29年7月14日（金曜日） |
|---|---|----------|-------------------------------|
| 件名 | 平成29年度第2回牛久市通学区域審議会 | 場所 時間 | 牛久市役所本庁舎 第3会議室 13:30～14:00 |
| 作成年月日 | 平成29年7月18日（火曜日） | 作成者 | 教育総務課：安藤 |
| 出席者 | <p>（出席委員） 須藤京子、助川勉、綿引良文、市村昌紀、阿久津将裕、横田一郎、柳井秀之、青木重夫、原口隆男、田中隆之、榑 進、鈴木常夫、櫻井重夫、山越典夫、岩崎恒夫、岡野弘義、丸山清明、亀田忠夫、亀田祐樹</p> <p>（欠席委員） 長谷川安男、志賀英人、小林毅彦、永山勝広、岡公之、茂木裕平</p> <p>（事務局） 教育長、教育部長、教育次長、教育総務課長、学校建設対策監、富田、濱島</p> <p>（傍聴者） 2名</p> <p style="text-align: right;">（順不同・敬称略）</p> | | |
| 議事内容 | <p>（仮称）牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域の答申（案）について各委員から意見を求める。</p> | | |
| 会 議 内 容 等 | | | |
| <p>〈答申内容〉</p> <p>（仮称）牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛久市立ひたち野うしく小学校通学区域を、（仮称）ひたち野うしく中学校の通学区域とする。 <p>（付帯意見）</p> <p>なお、通学路の安全確保や学校と地域との交流について、より一層配慮するとともに、移行時期において兄弟姉妹での在学、部活動への在籍状況などに応じた柔軟な運用を行うなど、配慮願いたい。</p> <p>〈議事〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・須藤会長を議長として会議を進行 ・山越委員を会議録署名人に指名 <p>〈事務局説明〉</p> <p>【前回の審議会について振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回審議会の内容について、事務局より説明を行った。 | | | |

【答申(案)について事務局より説明】

平成29年7月14日

牛久市教育委員会
教育長 染谷 郁夫 殿

牛久市通学区域審議会
会長 須藤 京子

通学区域の見直しについて（答申）

平成29年6月15日付諮問第1号により諮問を受けた（仮称）牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域について、牛久市通学区域審議委員会において審議を重ねた結果、下記のとおり答申いたします。

記

- ・牛久市立ひたち野うしく小学校通学区域を、（仮称）牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域とする。

（付帯意見）

なお、通学路の安全確保や学校と地域との交流について、より一層配慮するとともに、移行時期において兄弟姉妹での在学、部活動への在籍状況などに応じた柔軟な運用を行うなど、配慮願いたい。

以上

〈質疑〉

- ・答申(案)について会長より各委員に意見を求める。

〔委員からの意見〕 今回下根中からの分離ということで2年生、3年生は転校ということになるのか。その場合下根中は、生徒数や学級数が減ると思うが、部活動やクラス構成について配慮していただきたい。

〔事務局からの回答〕 分離の際、地域ごとの生徒数について前回試算しており、平成32年度において全体で910名の生徒数でひたち野うしく小学校区域で433名、中根小区域で477名となっておりほぼ半数ずつとなっています。分離するとき下根中に残りたいという場合には、個人の希望を聞きながら弾力的に運用していきたい。

〔委員からの意見〕 4～5年前に通学区域の変更で姉と弟で学校が違うという状況があり、教育委員会に何度も通り認めてもらったことがある。今回、付帯意見に「移行時期において兄弟姉妹で在学、部活動への在籍状況などに応じた柔軟な運用を行うなど、配慮願いたい。」との表現があるので安心した。

【議事】

・答申(案)について会長より各委員に意見を求める。

[委員からの意見] 今回下根中からの分離ということで2年生、3年生は転校ということになるのか。その場合下根中は、生徒数や学級数が減ると思うが、部活動やクラス構成について配慮していただきたい。

[事務局からの回答] 分離の際、地域ごとの生徒数について前回試算しており、平成32年度において全体で910名の生徒数でひたち野うしく小学校区域で433名、中根小区域で477名となっておりほぼ半数ずつとなっています。分離するときに下根中に残りたいという場合には、個人の希望を聞きながら弾力的に運用していきたい。

[委員からの意見] 4～5年前に通学区域の変更で姉と弟で学校が違うという状況があり、教育委員会に何度も通り認めてもらったことがある。今回、付帯意見に「移行時期において兄弟姉妹で在学、部活動への在籍状況などに応じた柔軟な運用を行うなど、配慮願いたい。」との表現があるので安心した。

〈議事〉

【会長】答申(案)について修正点がなければ、このまま答申したいと思います。

【出席委員】異議なし(全会一致)

【会長】修正することなくこのまま答申します。

【会長】以上で本日の審議を終了します。

・答申後、各委員の了承を得て答申文の一部を下記のとおり修正した。

(仮称) 牛久市立ひたち野うしく中学校の通学区域は、牛久市立ひたち野小学校の通学区域と同じとする。